

4. 南関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (南関東)	◎	一般小売店〔生花〕（店員）	・新型コロナウイルスの感染状況が幾らか良くなって落ち着いてくれば外出もする。4月は入学式、入社式、5月は母の日があり、そろそろイベントも入ってくるのではないかとということで、期待している。期待感だけが、何とかこのまま少しでも収束に向かってほしい（東京都）。
	◎	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・緊急事態宣言が解除されれば、皆の意識が変わり、景気も上向くと予想している（東京都）。
	◎	都市型ホテル（スタッフ）	・緊急事態宣言が解除され、Go To Travelキャンペーンが再開されれば回復する。
	◎	旅行代理店（従業員）	・3月になり、緊急事態宣言が解除され、Go To Travelキャンペーン等も再開されることが見込まれる。キャンペーンが実施された場合には良くなると予想している（東京都）。
	◎	旅行代理店（販売促進担当）	・現在は東京都などに3月7日まで緊急事態宣言が再発出されている。新型コロナウイルスの感染者数も減ってきているものの、なかなかそれ以上は減っていない。2～3か月後は、春の旅行シーズンを迎えるので、緊急事態宣言が出ていなければ、客も旅行に行きたくなる、又は出かけたくなると思うので、今よりは良くなる（東京都）。
	◎	旅行代理店（総務担当）	・緊急事態宣言が解除され、また、Go To Travelキャンペーンが再開されれば、今まで外出を控えていた人が旅行に行くことと推測される（東京都）。
	◎	観光名所（職員）	・2～3か月後になると春を迎えるので、今よりは良くなるが、新型コロナウイルス禍のなかでどうなるかは分かっていない（東京都）。
	◎	ゴルフ場（経営者）	・新型コロナウイルスワクチン開発の順調さと、東京オリンピックが控えていることから、良くなる。無観客にはなるかもしれないが、開催したほうが選手にとっては最適である。
	○	商店街（代表者）	・気候が良くなり新型コロナウイルスに対しては有効に働くことと、ワクチン接種が進行すること、また、東京オリンピックが開催されることから、人々のマインドが少し消費に傾くのではないかと。ただし、今のところいずれも希望的観測が含まれていることは否めない（東京都）。
	○	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が変われば、客も戻ってくるとは思うが、客の購買力に差が出てくるのではないかと。
	○	一般小売店〔祭用品〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種により、更に動き出すと期待している。
	○	一般小売店〔文房具〕（経営者）	・緊急事態宣言が解除になるか否かが、業務需要関連の売上に大きく影響するが、学童用品は新学期が間近ということもあり、比較的動きが好調である。また、遠方よりは近隣の文具店で購入する傾向もあるため、売上や来客数はやや持ち直す（東京都）。
	○	一般小売店〔傘〕（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種や感染者数の減少により、どんだの現在よりは良くなると思うし、そうなってほしい。
	○	一般小売店〔茶〕（営業担当）	・緊急事態宣言が3月7日に解除されれば少しは良くなる。イベントも開催され、人が動き販売も増えると期待している。とにかく人が動かないことには売れない（東京都）。
	○	百貨店（売場主任）	・この先緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルスワクチンが行き届いてくれば、マインドも改善し、客も店舗に来てくれるのではないかと。食料品は来客数が非常に大きな売上の元であるので、その意味では今後は期待できる（東京都）。
	○	百貨店（売場主任）	・緊急事態宣言が解除されれば、来月以降の来客数、販売量は緩やかに回復していくと予想している。新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、気温が高くなるにつれて、来客数、販売額共に回復していくと希望を持ちたい（東京都）。
○	百貨店（総務担当）	・今後緊急事態宣言が解除された場合、消費に対して前向きな雰囲気が出てくる。一方、収入が減少している生活者も多く、節約志向は継続するため、個人消費の大幅な改善には時間が掛かる（東京都）。	

○	百貨店（広報担当）	・新型コロナウイルスのワクチンが接種されるようになれば、外出を自粛する必要はなくなるので、多少は良くなる。ただし、国民の大多数の所得が減っているはずなので、政府には抜本的な経済対策をお願いしたい（東京都）。
○	百貨店（営業担当）	・緊急事態宣言の解除、新型コロナウイルスのワクチン接種の広がりなど明るい話題もあり、景気の改善を期待している（東京都）。
○	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種も始まり、少しでも収束する方向にあるのではないかと。発生から1年が経過し、もはやゼロコロナになることはなく、今後もウィズコロナの在り方次第である。ただし、ゴールデンウィーク時期は安定していると仮定した場合の、期待を込めた回答である（東京都）。
○	百貨店（販売促進担当）	・緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルスのワクチンが投与され始め、外出の機会が増えれば、景気は回復傾向に進む（東京都）。
○	百貨店（販売促進担当）	・Go To Travelキャンペーンの段階的再開などにより、外出着や土産需要が回復してくれば、現状よりは好転する（東京都）。
○	百貨店（経営企画担当）	・緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルスのワクチン接種も徐々に拡大するということで、少しずつ人出も増えてくると予想され、今よりは良い方向に進む。東京オリンピックの実施判断や再度の感染拡大の懸念など、見通しが立たない状況は続くが、今よりは若干良くなると推察される（東京都）。
○	百貨店（店長）	・3月7日に緊急事態宣言が解除され、都道府県をまたぐ往来が多少なりとも復活するとみている（東京都）。
○	百貨店（店長）	・緊急事態宣言が解除され、高齢者から新型コロナウイルスワクチンの接種が広まっていけば、これまで中止していた施策を実行することができ、営業時間が元に戻るとともに、来客数が増え、売上は伸びていく（東京都）。
○	百貨店（企画宣伝担当）	・2回の緊急事態宣言を経験し、新型コロナウイルス禍での生活様式が定着しつつあるなかで、消費活動は若干活発になると予想している。年齢別、ライフスタイル別など消費行動に合わせた必需品の販売を中心に、今欲しているもの、売るべきものをより鮮明に表し、計画、準備をしている。
○	百貨店（副店長）	・緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルスのワクチン接種が進めば、人の動きが活発になるとともに消費マインドも高まっていくのではないかと期待している（東京都）。
○	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種も始まり、東京オリンピックムードも盛り上がってくると思うので、幾らか良くなると思うが、決定的ではない。
○	コンビニ（経営者）	・3月7日に緊急事態宣言が解除されれば、来客数も少しずつ戻ってくると期待している。ただし、新型コロナウイルスワクチンのこともあるので、元には戻らないと思っている。
○	コンビニ（エリア担当）	・緊急事態宣言の解除が見えてきているので、今後は多少改善が期待できる。ただし、テレワーク等が定着し始めていることから、新型コロナウイルス以前に戻るのには難しいと感じている（東京都）。
○	コンビニ（商品開発担当）	・緊急事態宣言解除により買物自粛も解除されることを期待したい。特に、週末の動きが活発になってくれると、必然的に売上も付いてくる（東京都）。
○	衣料品専門店（経営者）	・緊急事態宣言が解除されれば、一斉に人や物が動く。
○	衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルス感染第3波は沈静化してきていると思われるため、緊急事態宣言が解除又は緩和されるとすれば、客の動向も若干改善される。ただし、Go Toキャンペーンについては慎重に行動するとみている。
○	衣料品専門店（店長）	・今後は緊急事態宣言の解除が見込まれること、また、東京オリンピックが開催予定であることを考慮すると、消費者マインドが高まる（東京都）。
○	家電量販店（店長）	・前年は新型コロナウイルスの影響で来客数が落ちていたので、それに比べれば良くなる（東京都）。
○	家電量販店（店員）	・緊急事態宣言が解除されれば、来客数が増える可能性がある。

○	家電量販店（経営企画担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が予定どおりに進み、首都圏での緊急事態宣言が解除されれば、ウィズコロナの状況は変わらないにしても、消費者心理が好転し、店舗での購買が増えると期待している（東京都）。
○	住関連専門店（営業担当）	・現時点で具体的な兆候があるわけではないが、新型コロナウイルス感染第3波の収束、緊急事態宣言解除、ワクチン接種開始などの好材料と、自粛疲れなどが作用して、消費意欲を押し上げるものと推測している（東京都）。
○	その他専門店〔雑貨〕（営業担当）	・首都圏の緊急事態宣言が解除されれば、客足は徐々に戻る。東京オリンピックの開催可否、また開催する場合の観客受入れ有無などによって、景気は大きく左右される（東京都）。
○	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（団体役員）	・新型コロナウイルスワクチンの接種開始、緊急事態宣言解除、Go To Travel キャンペーン再開となれば、売上回復が期待できる（東京都）。
○	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・新型コロナウイルスがある程度抑え込まれているという条件付きで、多少は良くなる。結局は、新型コロナウイルスの感染状況に大きく左右されるので、ワクチン接種が進むまでは、一進一退ではないか。
○	高級レストラン（経営者）	・緊急事態宣言が3月7日～月後半には解除され、客の目線で考えると消費控えの反動があると予想している。しかしながら、外聞もあるし、過信しないで慎重に行動するだろうから、徐々に上向きとなる。新型コロナウイルス感染第4波は来るだろうから、業者はその前に集客しなくてはならないし、消費者は第4波の前に消費行動をしようとするのではないか。
○	一般レストラン（経営者）	・現在は時短営業をしているので、その分売上が減っているが、今後時短営業がなくなれば、今までよりも少しは売上がアップすると思うので、今よりは良くなる。
○	一般レストラン（経営者）	・3か月後に新型コロナウイルスや東京オリンピック等の影響で状況がどうなっているか、皆目見当がつかない。一般の人にはまだ回ってきていないが、ワクチン接種が進み、安心感が広がっているので、今までより多少は良くなっている気がする。
○	一般レストラン（経営者）	・大変厳しく、いつ倒産するか分からない状態である。早く緊急事態宣言を解除して、新型コロナウイルスのワクチン接種を進めてもらい、新型コロナウイルスがインフルエンザと同じようになるのを願うばかりである（東京都）。
○	一般レストラン（経営者）	・先行きについては予想不可能なものの、緊急事態宣言解除による経済の回復が望める。
○	都市型ホテル（経営者）	・2月が最悪とすれば、それよりやや良くなることは見込めるが、食事を伴う集まりを控えるようにと政府が継続的に発信しているので、その部分の回復はかなり遅れる。それに加え、近隣の大型コンベンション施設の稼働状況がどうなるのかということもあり、非常に不透明な状況が続く。今後は東京オリンピックの開催も焦点になる。そうした状況下で3月を迎える。
○	都市型ホテル（スタッフ）	・3月7日には緊急事態宣言が解除され、観光業への流入が活発になる（東京都）。
○	旅行代理店（従業員）	・停止していたGo To Travel キャンペーンが再開する可能性があるため、期待はしている。ただし、上限額の引下げなど以前よりも条件が劣る可能性があるため、以前のような爆発力はないとみている（東京都）。
○	旅行代理店（営業担当）	・気候が良くなり、新型コロナウイルスのワクチン接種が進むと予想されるため、現在よりは良くなる。
○	タクシー運転手	・緊急事態宣言が解除されれば、今と比べれば人の動きが増えると思うが、以前のように夜遅くまで出歩いたり、自由気ままに出掛けることはなかなか難しい。新型コロナウイルスワクチンを皆が打って、なおかつ特效薬ができない限り、この動きはしばらく続く。また、リモートワークがどんどん進んでいるので、人が夜まで残業して家に帰るといった動きは全くなくなる（東京都）。
○	タクシー（団体役員）	・緊急事態宣言が解除されれば、多少の人出が予想されるが、以前のような人出に戻るまでにはかなりの時間が掛かる。

○	通信会社（経営者）	・巣籠りも限界であり、これから人出が増えてくる（東京都）。
○	通信会社（経営者）	・新型コロナウイルス感染第3波からの感染者数の減少や、ワクチン接種の開始等、明るい兆しがみられることで、今後消費者の経済活動再開が期待できるが、すぐには例年どおりの状況に戻らないと考えている。引き続き感染予防に注意を払った活動による営業を推進する必要がある（東京都）。
○	通信会社（経営者）	・間もなく緊急事態宣言が解除されそうなので、それに伴い景気が徐々に良くなっていく（東京都）。
○	通信会社（社員）	・販売数は増えるが利益率は上がらない（東京都）。
○	通信会社（営業担当）	・携帯電話の新プランがサービスインとなれば、現在動きが鈍っている通信の乗換えの動きが通常に戻る。
○	通信会社（管理担当）	・潜在的な消費意欲はあるので、緊急事態宣言が解除され経済活動が活発化すれば、今よりは改善する見込みである。新生活スタートの繁忙期は、通常なら新たなインターネット回線選択の特需があるものの、大学生のオンライン授業の影響で、アパート契約が例年ほどなく、少ない傾向である。
○	通信会社（経営企画担当）	・緊急事態宣言の解除や、新型コロナウイルス感染者数の減少が続けば、商談数が伸びてくる（東京都）。
○	通信会社（管理担当）	・緊急事態宣言が解除され、個人の消費意欲が高まることを期待したい（東京都）。
○	パチンコ店（経営者）	・新型コロナウイルス感染者数は減少傾向にあり、落ち着きを見せている。1か月延長となっていた緊急事態宣言も3月7日には一旦解除される見通しで、人の流れも少しは変わってくる。
○	その他レジャー施設〔総合〕（広報担当）	・緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルスの感染状況が縮小してくれば、来客数は現在よりは増える（東京都）。
○	その他サービス〔福祉輸送〕（経営者）	・首都圏では緊急事態宣言がまだ続いているが、地方では解除されてきており、東京でも3月初めには解除されるとの期待が高まっている。新型コロナウイルスワクチンの接種等がまだ始まっていないので本格的に良くなるとはいえないが、これから2～3か月先の4～5月は、ワクチン接種も始まって安心感が出てくるので、需要は上向きに推移する（東京都）。
○	設計事務所（経営者）	・余り大きくはないが、新しい案件が入ってきている。
○	住宅販売会社（従業員）	・受注拡大は売上増加に直結し、利益も増えると期待できる。
□	商店街（代表者）	・全てが思うようにいっておらず、大変苦慮しているのが現状である。当店はレンタルを中心にやっている呉服店だが、成人式が延期になったり、卒業式もやるかどうか分からないなどということもあり、先行きが今一つ分からない。
□	一般小売店〔和菓子〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響がまだまだ続くのではないかと。ワクチン接種もまだ先のようなので、今のままの状況が続く。
□	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・新型コロナウイルス関連の状況が良くなってこない、なかなかいつものようにはいかない。
□	一般小売店〔印章〕（経営者）	・行政改革担当大臣は、印鑑について、どこまでが不要でどこからが必要だという責任を持った発信をしてきていない。印鑑等を家業としている我々にとって、はんこがなくても生きていけるというような発言は不愉快に感じる。訂正なり追加するなりしてもらいたい。
□	一般小売店〔米穀〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種も始まるが、良くなることも悪くなることも言えない（東京都）。
□	一般小売店〔文具〕（販売企画担当）	・新型コロナウイルスの感染状況によって日々刻々と状況が変わってくるので、なかなか先を見通せない。店頭での来客数は増えているものの、状況によっては減ることも多分にある。また、外商においては、民間の投資案件、大口案件が全て未定になっていることが大きい。官公庁の案件も、今後予算が削減されることが見込まれるので、不安がある。今後が見通せないことから、余り変わらない。
□	百貨店（総務担当）	・緊急事態宣言解除後も消費に対して慎重な姿勢は継続することが予想される。

<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・前年は3月以降急速に新型コロナウイルスの影響が拡大したこともあり、前年比では良く見える側面もある。しかし、一度縮んでしまった身の回りの景気が、一昨年の水準まで急速に回復することは簡単ではないとも感じている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（広報担当）	・このまま新型コロナウイルス感染者数を抑え込めれば、消費マインドが緩やかながら回復していくことも予想されるが、現時点ではワクチン接種のスピード感も不透明で、確実に読める好材料には乏しい。したがって、向こう数か月は今とほとんど変わらない傾向が続くのではないか（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・食品を中心に堅実な消費と、絵画や宝飾品などの高額品購入に二極化している。新型コロナウイルスの影響から1年が経過し、消費は緩やかな上昇が予想されるが、一昨年のペースまでは程遠い（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・予定どおり来月に緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルスのワクチン接種が進み、現状から回復することを期待したいが、現実にはまだまだ時間が掛かる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・再発出された緊急事態宣言は、1都3県の早期解除も見込めず、解除後も来客数の回復は見込めないことから、しばらく状況は変わらない。新たな取組を進めているものの、マイナス分を取り返すまでには至っていない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・新型コロナウイルスの影響で、時短営業や閉店時間の繰り上げなどが続いているため、売上、来客数共に減少しており、この状況がすぐに回復するとは考えにくい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（経営者）	・スーパーの集客は、増えるきっかけが分からない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が一般国民まで行き渡るのどのくらい掛かるか分からないが、3か月では全国民に届かないと思うので、今のままいくのではないかと。また、最近地震が多く、震災に対する不安もあるので、あちこち行くというよりは、自宅で大人しく過ごすのではないかとということで、今と変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・消費者には節約志向が依然として根付いており、より安いものへと志向が傾いている限り、同様の状態がしばらくは続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店員）	・緊急事態宣言が解除されたとしても、消費者の生活自体がすぐ元に戻るわけではないので、内食需要による売上は大きく変わることはない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響が生活に非常に大きくかかわっているため、ワクチンの接種率や新規感染者数の動きによって、客の動向も変わってくる。ただし、ステイホームが続くと思われるので、外出着を中心とした衣料品などの売行きは厳しい。食料品需要は堅調に伸びる。
<input type="checkbox"/>	スーパー（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が開始されても、今しばらくは内食化傾向が継続する。したがって、生活必需品、特に生鮮食品、一般食料品を中心として、購買量については現在と変わらず推移する（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売促進担当）	・3月度は、衣料、住居関連フロアの閉店に伴い、食品フロアの来客数減少が考えられる。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況においては、まだどちらともいえない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・客が緊急事態宣言慣れしたのか、日々落ち着いた状態が続いており、今後もさして変化はない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・緊急事態宣言が解除されたとしても、新型コロナウイルス感染者数が減るまで影響は続く。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・悪いままで変わらないという意味である。テレビでもやっていたが、新型コロナウイルスの影響で、衣食住のうちで一番打撃を受けているのは「衣」だそうである。我々衣料品組合を中心とした売上には相当響いている。今後、「衣」に対する救済が何かあれば有り難い。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（役員）	・緊急事態宣言がいつ解除されるか。全てはそれからである。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・緊急事態宣言の解除と新型コロナウイルス感染第4波への対策状況によるが、東京オリンピックの開催決定までは大きな需要はない（東京都）。

<input type="checkbox"/>	家電量販店（店員）	・現在は新型コロナウイルス禍による緊急事態宣言下でもあり、在宅機会が増え、家電への関心が高いようである。今後の動きに関しては、新型コロナウイルス禍や東京オリンピック開催によるテレビ需要など外的要因にもよるが、変わらないか、多少の減少はあるとみている。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・自動車の整備は順調に入っているが、販売は余り芳しくない。前月が良かったので、このままいってくればありがたいが、新型コロナウイルスの影響で今年一杯は余り良くないのではないかと。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・新車の販売量は前年並みに推移する。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・客の話を聞いていても、新型コロナウイルスバブルと云って金一封が出た企業も一部にあるようだが、大概の客は収入減だと嘆いている。飲食系だけではなく、それに付随する業種も痛手を被っていることを調査してもらいたい。また、市町村レベルで運営している施設の時短にも疑問がある。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（販売担当）	・一部地域で緊急事態宣言が今月末に解除されるが、やはり新車乗換えキャンペーンなどの大きなイベントはなかなかできない。したがって、新型コロナウイルスの感染状況が落ち着くまで、又はワクチン接種が進行するまでは、景気は変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（渉外担当）	・短期的な回復は見込めない。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（統括）	・緊急事態宣言もまだ解除されず、不要不急の外出をしないという自粛が定着しつつあるので、解除されても急には戻らない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・景気が上向いている様子はあるが、当店としてはそのような傾向は見えない。毎月毎月、来月は良くなるだろうと思っているが、なかなか良くならないのが現状である。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔貴金属〕（統括）	・緊急事態宣言の解除、新型コロナウイルスワクチンの接種など景気が好転する要素はあるが、急激な回復は期待できない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・前回の特別定額給付金よりも、今回の自粛の対価として給付金を出せば、緊急事態宣言解除後も自粛が継続するのではないかと。給付についてのメッセージが大切である（東京都）。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（営業担当）	・売上の柱である法人客を中心とした団体宴会の需要が皆無に等しいなかで、自社のEC部門で僅かな売上ばん回を目指すものの、非常に厳しい状況と捉えている。また、レストラン部門については、緊急事態宣言解除後の一時の回復は期待できるが、厳しい状況に変わりはない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（仕入担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、先行きに明るい兆しは見えてきたが、2～3か月で現状が改善するとは思えない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・自粛の成果が出て、新型コロナウイルス感染者数が100人を切る日が増えれば、来客数の回復が見込める（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が始まったが、まだまだ若い人のところには回る気配がなく、年配者も接種したからといって積極的に消費に携わるような感じではないので、今後しばらく今のような状態が続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・客からは、やはり上司から宴会などとんでもないと言われていたというような話を多く聞いている。そのため、フリー客は戻ってきているが、宴会売上は2～3か月先も当分は見込めない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種者が80%以上になるまで、安心はできない。結果的に景気も変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔給食・レストラン〕（役員）	・新型コロナウイルスの収束が見えて、取引先の動きも徐々に落ち着きを取り戻す方向に向かうと予想されることから、最悪期は脱しているのではないかと（東京都）。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（スタッフ）	・売上の柱である法人客を中心とした団体宴会の需要が皆無に等しいなかで、自社のEC部門で僅かな売上ばん回を目指すものの、非常に厳しい状況と捉えている。また、レストラン部門については、緊急事態宣言解除後の一時の回復は期待できるが、厳しい状況に変わりはない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルスが収束しない限り、景気は戻らない。

<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・緊急事態宣言が解除された場合でも、広域の移動は見込めない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（営業担当）	・緊急事態宣言が解除されても、商品造成がすぐにはできないため、しばらくは変動がない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響が非常に大きく、この先かなり心配している。乗客は大体半分くらいなので、先が不安である。新型コロナウイルスの収束を願うのみである。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・欧米から遅れること2か月、国内でも新型コロナウイルスワクチンの接種が始まった。高齢者は4月12日から、一般の人への接種は5月以降になるようだが、感染が収束するのはワクチン接種の結果が表われる秋以降だと思うので、景気は悪いままの状態が継続する（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・来年度の番組提供の引き合いがある。メディア広告への投資意欲が見える事象もあり、ほっとしている。回復基調になってくれると期待したい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・緊急事態宣言の解除後も、生活様式が元に戻るとは考えられず、今の状況が継続していく。
<input type="checkbox"/>	通信会社（管理担当）	・緊急事態宣言の影響がしばらく残る見込みである。
<input type="checkbox"/>	通信会社（局長）	・客のネガティブな要素は拭き切れない。また、通信のひっ迫もあり、インターネットの他社への乗換えが増加傾向にある（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・良くなると思える材料がない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルスが収束するまでは、大きな変化はみられない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	通信会社（経理担当）	・2～3か月先に世の中の状況が変わる材料が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	通信会社（総務担当）	・緊急事態宣言に伴う対策で新型コロナウイルス感染状況は改善されてきているが、従来の消費生活パターンに戻るにはまだ時間を要する（東京都）。
<input type="checkbox"/>	競輪場（職員）	・競輪場としての売上の見通しは立たないため、しばらくは厳しい状況が続く。新しい自転車競技のための準備を行っていく。
<input type="checkbox"/>	その他サービス〔立体駐車場〕（経営者）	・客は在宅の習慣がついてしまったようなので、当分の間、余り外出しない。
<input type="checkbox"/>	その他サービス〔学習塾〕（経営者）	・新規の問合せ件数などから、まだ変化はみられない。
<input type="checkbox"/>	設計事務所（所長）	・客は何か前へと進むのをためらっているようで、先の見通しが立たない。新型コロナウイルスの影響か、建築コストの上昇機運があり、この先も同じ状況が続くのではないかと（東京都）。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスが収束しない限り、現在の不況は続く。早くワクチンと治療薬が普及しないと景気は戻らない。また、東京オリンピックが開催されることを期待している。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（従業員）	・例年、ゴールデンウィークまでは販売量が安定しているため、やや良い状況が続く。また、住宅取得への支援策として、住宅ローン減税、住まい給付金、贈与税の非課税枠、グリーン住宅ポイントなどのメリットが打ち出されているため、客の動きも続く。
<input type="checkbox"/>	住宅販売会社（従業員）	・今後も大きくは変わらない。地価も大きく下がる気配はなく、高止まりのまま推移しているので、仕入も苦戦している。しっかりと相場を見極めていかないと厳しい状態になる。
<input checked="" type="checkbox"/>	一般小売店〔家具〕（経営者）	・景気が良くなるような要素は一つもないので、とにかく悪くなる。所得が増えていないので、耐久消費財を売るのが難しい時代になるのではないかと（東京都）。
<input checked="" type="checkbox"/>	スーパー（経営者）	・前年2月後半に新型コロナウイルス感染が発生してから、内食需要の高まりで非常に良かったが、1年が経過して、緊急事態宣言が来月7日に解除されると、徐々にそうした流れも取まっていくと思うので、今後はやや悪くなる。
<input checked="" type="checkbox"/>	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルスの収束が見えてきている。食品スーパーなので、今まで来客数減少、客単価上昇できていたが、この先は来客数増加よりも、客単価の低下が予想される。
<input checked="" type="checkbox"/>	スーパー（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響で売上が減っている。
<input checked="" type="checkbox"/>	スーパー（仕入担当）	・新型コロナウイルス禍はまだまだ続き、景気は回復してこない。

▲	スーパー（ネット宅配担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種状況次第だが、高齢者の接種が問題なく行われ、大きな被害がなかった場合、外食や旅行など、食品以外への消費に大きく傾きそうである。
▲	コンビニ（経営者）	・少しずつ後退してきている（東京都）。
▲	コンビニ（経営者）	・一番はやはり新型コロナウイルスの影響だと思うが、来店客の仕事がない状態だと、店の売上全体も下がる。
▲	乗用車販売店（店長）	・景気回復の兆しが余り感じられず、これといった策も社会的に出していない。
▲	乗用車販売店（営業担当）	・新型コロナウイルスワクチンが普及したとしても、3か月先に景気が好転するとは思えない（東京都）。
▲	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・国全体としては新型コロナウイルスが収束すれば良くなると思うが、ドラッグストアは前年のあおりで今年は厳しい。特に、4～5月は厳しくなる。
▲	都市型ホテル（スタッフ）	・しばらくは新型コロナウイルスの影響が続くと思うので、悪い傾向が続く。
▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスのワクチン接種が始まり、少し期待したいが、まだすぐに仕事が増えるとは思えず、何とも言えない。病院の送迎も少なく、会社からのオーダーも僅かである。駅から乗り込む客もかなり減っていて、まだまだ先が見えない。
▲	その他サービス〔保険代理店〕（経営者）	・このまま下降が続き、単価や客数が減少していく。
▲	設計事務所（経営者）	・今年度は何とか官庁案件に支えられてきたが、来年度の予測は難しい。新型コロナウイルスが急速に収束するとは考えにくく、民間の設備投資は期待できそうもない。
▲	設計事務所（職員）	・新型コロナウイルスの影響が顕在化してきたこともあるかもしれないが、建築業界の景気の先行きは不透明である。官公庁プロポーザルは案件の大小に関係なく急激に競争率が上昇しており、民間も含め発注が縮小している（東京都）。
▲	住宅販売会社（従業員）	・3月の期末に向けて景気は良くなると思うが、その後は落ち込むのではない。
▲	その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕（経営者）	・営業する相手と会う機会を持ってないので、更に厳しくなっていく。
▲	その他住宅〔住宅資材〕（営業）	・年度末に向けて建材需要が回復すると思われたが、大型物件もなく低迷している（東京都）。
×	乗用車販売店（総務担当）	・決算月後の反動が大きくあり、売上は厳しくなると予想している。
×	その他小売〔生鮮魚介卸売〕（営業）	・東京オリンピック開催でまた新型コロナウイルス感染者数が増える（東京都）。
×	一般レストラン（経営者）	・例年なら、3～4月は歓送迎会があり、大人数での宴会予約があるはずだったが、今年は4人以上で飲食するなどということなので、まず無理である。
×	旅行代理店（従業員）	・遠足など、来年度の教育旅行の見積時期であるが、バス料金の価格低下が顕著で、法令違反料金でない限り受注できないような状況になっている。団体旅行が蒸発しているなか、教育旅行というパイの奪い合いがし烈になることが想定される。
×	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響が全てであるが、今のところタクシーも新型コロナウイルスに負けている。少し楽観的かもしれないが、これまで以上に節約に努めて、ワクチン接種により好景気になるのをひたすら待つ（東京都）。
×	ゴルフ場（従業員）	・人が外に出て旅行や買物をするなど、経済効果を期待すると、新型コロナウイルス感染症の拡大につながる。海外との交流も同じことが言える。この悪循環は簡単には抜けられない。



	×	ゴルフ場（経理担当）	・通常は、株価が上向くと来場客増加や会員権相場上昇といった現象がみられるが、株価が3万円を超えていても実体経済とのかい離が続いており、そのような動きは現在は限定的で、今後も期待し難い。3か月後には緊急事態宣言も解除されているだろうが、政府が外出自粛やテレワークを哀願する姿も空しく、昼間の外出は増加を続けているのが現状である。これは、国民には不便を強いておきながら、代表者自らが夜遊びを繰り返す所業と、利権にまみれる国民の代表者、奉仕者に対する憎悪や強い不信感が国民の根底にあるがゆえの行動であり、こうした負の感情が国民を支配する限り、新型コロナウイルス禍を乗り越えることは困難であり、明るい見通しが立つ余地はない。
	×	美容室（経営者）	・早く新型コロナウイルスが収束してほしい。
	×	その他サービス〔学習塾〕（経営者）	・緊急事態宣言の影響で、一部地域で閉鎖している校舎もあるため、売上がどんどん落ちている。ちょうど年度替わりのタイミングで卒業生も多く、経営的に悪くなっているのが、景気も悪くなる。
	×	設計事務所（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況次第だが、現状を打破するため、社員全員が、過去の仕事の経緯のなかから営業を展開するなどして頑張っているが、新しい仕事がない。年度末ということで、新年度に向けて頑張りたいが、士気が上がらない。緊急事態宣言が終局を迎えているが、果たして本当に良くなるのか、どうしたら良くなるのか分からない。
	×	設計事務所（所長）	・新型コロナウイルス感染対策に官公庁の予算が向けられ、建設業などの業種にはなかなか予算が付かないのが現状である。
企業 動向 関連  (南関東)	◎	その他サービス業〔警備〕（経営者）	・入札案件の仕事が始まるので、良くなると見込んでいる。
	◎	その他サービス業〔ソフト開発〕（従業員）	・業種によると思うが、受注が増えてきている。
	○	食料品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスワクチン次第である。また第4波が来ないことを祈っている。
	○	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・今月よりは受注量が増える予定である（東京都）。
	○	出版・印刷・同関連産業（所長）	・物事がようやく動き出してきていると感じるので、良くなっていく。
	○	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・法人関係の注文数は以前と比べて低調のままで変わらない。今までは来店客が少なく、通信販売が多かったのだが、最近は新型コロナウイルスの感染状況が少し落ち着いているのか、来店客が少しずつ増えてきていると店頭で感じている（東京都）。
	○	化学工業（総務担当）	・緊急事態宣言解除後に個人消費がどこまで回復してくれるか。一般国民への新型コロナウイルスワクチン接種が始まる4月以降、聖火リレーも行われ、少しは明るい方向へ転換するのではないかと。
	○	電気機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で空調が見直され、当社の製品もその恩恵を受けている（東京都）。
	○	精密機械器具製造業（経営者）	・潜在的な国内消費は、数字では分からないが非常に多いと思われる。新型コロナウイルスの影響が徐々に解消されれば、輸出に頼らない内需拡大という良い結果になると予測している。ただし、一気に活性化すると端的になる。ただでさえ消費材は海外に頼っていることもあり、原材料などの調達が奪い合いになりそうだと危惧している。
	○	その他製造業〔化粧品〕（営業担当）	・緊急事態宣言の解除により、季節的にも外出する人が増えると予測している（東京都）。
	○	建設業（従業員）	・得意先での契約が決まりつつある。それに伴って見積りの件数も増えてきている。
	○	金融業（役員）	・新型コロナウイルスワクチンの接種開始や温暖な気候になることから、消費者心理の好転もうかがえるため、宿泊、観光業での消費増加を期待している。各取引先は、消費動向の変化に対応して販売方法や商品構成を変えてきており、消費者心理の好転に期待している。
○	不動産業（従業員）	・緊急事態宣言が解除されれば人が動き、ホテル需要の改善が見込まれる（東京都）。	

○	広告代理店（営業担当）	・緊急事態宣言が解除されれば人もお金も回るようになる。イベントが復活してくると、売上が伸びる見込みもありそうである（東京都）。
□	化学工業（従業員）	・大きな動きはないが、様子を見ているような節がある。東京オリンピック開催の有無ではないか。
□	プラスチック製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの感染者数は減りつつあるが、ワクチン接種も遅れ気味であり、全体の動きが良くなるとは思えず、大きくは変わらない。
□	プラスチック製品製造業（経営者）	・医療品容器の新企画が立ち上がれば売上は伸びるが、時期の確約が取れないので不安定な動向が続く。
□	金属製品製造業（経営者）	・業種によるが、現状の受注量を確保できそうである。
□	金属製品製造業（経営者）	・厳しいながらも設備関係の保守などで仕事を続けている。新型コロナウイルスが収束し、仕事に戻ってくるのを待つしかない。
□	金属製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスが収束しないことには、完全な景気回復は難しい。
□	建設業（経営者）	・公共案件が出始めたので参加はするものの、落札できるかが鍵である。行政の新年度予算では、扶助費がかなり上がった一方で、建設投資費がかなり下がっている。国土強靱化予算は果たして市町村へ回ってくるのだろうか。
□	輸送業（経営者）	・新年度が始まるが、目新しい改善策も今のところ見当たらず、現状に大きな変化が生じるとは思えない（東京都）。
□	輸送業（経営者）	・景気が上向く材料が見当たらない（東京都）。
□	輸送業（総務担当）	・荷主の国内出荷量が低迷していることと、輸出量が全くないことから、今後も現在の状態が続くと予想している。
□	通信業（広報担当）	・新型コロナウイルスワクチンが一般の人に行き渡るまでは、低迷している状況を脱することはできない（東京都）。
□	金融業（従業員）	・緊急事態宣言の再発出で、業種を問わず事業者からは売上回復の見通しが立たないとの厳しい声が聞かれる。なかでも固定客を中心に営業してきた理美容室では、外出自粛要請により客の来店頻度が低下していることを要因に挙げている（東京都）。
□	金融業（支店長）	・取引先にも新型コロナウイルスの感染状況に対する不安感がある。ワクチン接種が進み、感染状況に改善の兆しが見えないと景気回復は望めない。
□	不動産業（総務担当）	・緊急事態宣言が解除される見通しが立ったのは好材料だが、一度遠のいてしまった客が戻るには、それなりの時間が掛かる。この先2～3か月は今の最悪の状況が多少改善される程度ではないか（東京都）。
□	広告代理店（従業員）	・東京オリンピック、パラリンピックが開催されれば、それに付随するイベント等の予定が多少あるが、予断を許さない状況である。
□	税理士	・米国では新型コロナウイルスワクチンが年末までに行き渡るとかいうような朗報がある。日本もワクチン接種が進み、東京オリンピックが開催されるなど良い条件が整えば景気は良くなると思うが、うまくいかなかったときには前年と同じような状況になるのではないかと（東京都）。
□	社会保険労務士	・良くなる要因が見当たらない（東京都）。
□	経営コンサルタント	・気温が高くなるため、新型コロナウイルスの感染状況が下火になることが想定されるものの、余り期待はできない。
□	その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者）	・緊急事態宣言が解除されても、景気の先行き不透明感が根強く、低迷した状態がしばらく続く。
□	その他サービス業〔映像制作〕（経営者）	・新型コロナウイルスの収束が見えないなか、年度末、新年度も、学校関係やイベントなどの受注は見込めない（東京都）。
▲	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・筆耕関連の取引業者から業務を縮小するとの連絡が入っている（東京都）。
▲	一般機械器具製造業（経営者）	・直近の景気の上向きは、年度末における取引先の事情による一時的なものと考えている。
▲	建設業（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が改善しているとは考えられない。そのため、設備投資額は現状より更に悪化しそうだと感じている。

		金融業（総務担当）	・新型コロナウイルスのワクチン供給や感染状況が大幅に改善されないと、各企業の安定した運営が成り立たないので、現状ではまだまだ景気は悪くなる。また、リモートワークやテレワークが当たり前になると、賃貸物件の空室、業後の飲食やレジャー、交通機関等への経済効果が上がらず、経済に影響がある（東京都）。
		税理士	・一部の業種以外は新型コロナウイルスの影響を受け続けており、年内は回復の望みは薄いようである。株価の高値は金余りと思われ、市場に流通する方向に向かわなければ、恩恵にはならない。
		その他サービス業 [ビルメンテナンス]（経営者）	・既存契約の値上げができないなかで、人手不足による募集単価の上昇により、収益が圧迫されている（東京都）。
		その他サービス業 [ソフト開発]（経営者）	・案件数が減少している（東京都）。
		その他サービス業 [情報サービス]（従業員）	・新年度に向けた案件は、これまでより良い状況ではないことが見込まれる。
		建設業（経営者）	・新型コロナウイルスが収束するまでは将来の景気は不透明であり、収束したとしても戻るには時間が掛かる。
		建設業（経営者）	・企業はまだしばらくは設備投資を渋るとみている。
		金融業（従業員）	・飲食業は限界に近づいてきている。そのため、品数を減らしたり、量を減らしたりして、何とか収益を確保しようとしている。しかし、客がそれに気づき、足が遠のくという悪循環に陥っている。
		不動産業（経営者）	・新型コロナウイルス感染防止対策を取りながら営業しているが、早急な収束を願うのみである（東京都）。
		経営コンサルタント	・新型コロナウイルスの影響はまだまだ続くともられ、製造業にはゆっくりと大きな波が来ている（東京都）。
雇用 関連  (南関東)	◎	人材派遣会社（営業担当）	・来期予算が取れている企業も多く、派遣契約も継続の見込みである（東京都）。
	○	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスが収束し、東京オリンピックが開催されるようになれば、景気は上向く。
	○	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種によって経済に好影響が与えられれば、企業の雇用意欲も復活する。逆に、局所的なバブル発生も予想され、急激な需要に人の供給が追い付くかどうか不安もある（東京都）。
	○	人材派遣会社（社員）	・1～2か月後には緊急事態宣言が解除されている可能性が高く、各社の採用方針が定まっていると思われる。物流系の求人は引き続き堅調で、製造系企業も一時期の減産から回復傾向にある。
	○	人材派遣会社（営業担当）	・求人数、求職者数共に増加傾向にあり、年度末に向けて来月以降も業務量が多くなってくる（東京都）。
	○	人材派遣会社（営業担当）	・新型コロナウイルスワクチンの普及と、東京オリンピック開催を契機に、回復基調の変化が見込まれる。具体的な根拠はまだないものの、上向きに転換する（東京都）。
	○	求人情報誌制作会社（営業）	・新型コロナウイルスのワクチン接種により、実質的な行動、精神的な面でも余裕が出てくれば、2～3か月先の景気もやや良くなるのではないかと。安心して外出できる、会食できるなどの環境が整えば、自然と経済も回ってくる。
	○	職業安定所（職員）	・緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルスワクチンが普及していけば、景気は回復する見込みがある。
	○	職業安定所（職員）	・緊急事態宣言が解除され、暖かくなれば新型コロナウイルスの感染者数も減少し、新しい生活様式のなかでの経済活動が活発になることが予想される（東京都）。
	○	民間職業紹介機関（経営者）	・ウィズコロナ対応方法がそれぞれに見えてきた感がある（東京都）。
	□	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの影響が短期間で収束するとは思えない（東京都）。
	□	人材派遣会社（社員）	・前年度のペースを上回る希望退職制度の実施や、海外への事務業務移管などを行う企業も出てきており、コスト削減の動きは今後も継続するものとみている（東京都）。
	□	人材派遣会社（支店長）	・新型コロナウイルス感染防止対策や予防に伴う官公庁委託案件が特需的に増えているが、民間企業でのニーズは低調であり、この傾向はこの先も続く（東京都）。

□	人材派遣会社（営業担当）	・求人数は横ばいである。派遣スタッフの雇用については、2021年3月末で大幅に減少すると予想していたが、思っていたよりは雇用維持傾向と見受けられる。ただし、まだ回復には向かっていない。
□	求人情報製作会社（営業）	・少しずつ求人始める企業も出てきているが、景気は大きく変わらない（東京都）。
□	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルス感染が収束に向かわない限り、雇用動向の改善は見込めない。今後のワクチン接種の効果や緊急事態宣言解除後の動向次第で、良くも悪くもなる可能性がある。
□	民間職業紹介機関（経営者）	・企業の採用予算が増えないまま進行する。その結果、学生には十分な情報が届かず、気の毒な状況を迎えそうである（東京都）。
□	民間職業紹介機関（経営者）	・販売に力強さを感じないので、製造も安定し、中期的な変化はないとみている（東京都）。
□	学校〔大学〕（就職担当）	・現在のところ変化する要素はないが、新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては変動する可能性がある（東京都）。
▲	求人情報誌製作会社（広報担当）	・新型コロナウイルスの影響で先行きが不透明なため、新卒、中途共に採用計画が未定、又は大きく減少する企業が多い。業種により中途採用は復調傾向ではあるが、まだ新型コロナウイルス発生以前に戻っているようには感じられない（東京都）。
▲	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスの影響により、求人数は前年同月と比べて大幅に減少している。今後の感染状況にもよるが、景気が急速に回復するということは想定し難い。
×	求人情報誌製作会社（所長）	・中小企業は変わらないとみている。採用が多少始まったとしても、新型コロナウイルスをきっかけにデジタル化が進み、雇用を元に戻すことはほぼない。
×	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・例年、年度が替わってからの新しい事業展開やいろいろな計画を、多い時は50数件もらうのだが、今回は支店、営業所を出すという2件だけであり、求人自体が激減している。